



CHG
スタッフ 郡上
が、お届けします！



五輪会場に選ばれた霞ヶ関CC 2日間ツアーを開催！

霞ヶ関カンツリー倶楽部 8月4日(火)▶西コース / 8月5日(水)▶東コース

C HGのサービスを開始してから毎年夏に霞ヶ関カンツリー倶楽部でイベントを開催していますが、今年も「日本ゴルフコース設計者協会」のゴルフ・ウィーク特別研修会という形で、8月に西・東の両コースをプレーできる2日間のイベントにCHGの会員さまも参加させて頂きました。昨年の8月と同様にNPO日本デフゴルフ協会の方も参加され、**2日間で合計のべ100名の方が参加した一大イベント**となりました。特に東コースは2020年の東京オリンピックに向けて10月から改造工事を行うため、現状のコースでプレーするのは最後ということもあり、約60名でのコンペとなりました。「東洋一のパー3」と

も言われている名物ホールである10番ホールのスタート前では、参加者の皆さんが自身のカメラで記念写真を撮影して、プレーした思い出にしています。参加者の中には各ホールのティーグラウンドで写真を撮っていた方もいらしたようで、今回のプレーが特別なものとなっていたようです。

またプレー後には研修会を開催し、コンペルームに飾ってあるコースの歴史を切り取った写真を眺めながら、日本ゴルフコース設計者協会理事長の川田太三様やゴルフ場の方に改造の事やコースの歴史についてお話をさせて頂きました。日本ゴルフコース設計者協会の研修会では、プレー後にゴルフ場にまつわるお話を聞く機会が



あり、普段プレーする中ではなかなか聞くことができないので、楽しみにされているCHG会員さまもたくさんいらっしゃると思います。今回の参加者の中には、リオオリンピックのゴルフ競技コースの選定に携わった方がおり、開催コースの特徴や見どころについてお話を頂きました。

また、コンペの結果はというと：CHGの会員さまの活躍

が目立ち、1日目の西コースでは見事優勝を飾られました！優勝された方は、過去にも多くのCHGでのイベントにご参加頂いている会員様で何度もお会いしていましたので、私も嬉しくなりました。

参加者の感想

●夏のいい汗をかきました。おかげさまで霞ヶ関CCの東と西をプレーすることができて満足しています。オリンピックもますます楽しみです。

●昨年の西コースに続き今年は東コースをラウンド致しました。霞ヶ関CCは憧れのコースでしたので、とても満足しています。

●今回は優勝させて頂きましてありがとうございます。霞ヶ関CCでプレーできたことは自分にとっても思い出となり、また参加したいと思います。

●東コースはオリンピックのため改造工事に入ると聞いて最後のチャンスと思いながらラウンドしました。それぞれのホールがどのように変貌するのかと考えると、今後の情報から目が離せません。今回は2日間とも飛び賞に入って楽しくコースをあとにできました。

2

日間とも天気恵まれ真夏の炎天下でのプレーとなりましたが、ご参加

頂いた皆さんがとても楽しそうにプレーをされていたのが印象的なイベントとなりました。CHG会員は60歳以上の方が多くですが、なかには2日間連続でプレーされた元気な方もいらっしゃいます。また、CHGのイベントで知り合った方々の再会の場となることもあり、和気あいあいとした会となっております。CHGでは季節に関係なく、会員様にゴルフや会員様同士の繋がりを楽しんで頂ける様にこれからも企画、運営をしていきます。

